

日銀新総裁 金利シナリオ

日銀は金利を上げるか？

2023/02/22

日銀新総裁に植田和男氏が内定

- 東京大学理学部／経済学部卒業
- マサチューセッツ工科大学 Ph.D.
- 東京大学教授
- 日銀政策委員会審議委員



市場の焦点

- 金融緩和の出口戦略
 - イールドカーブ・コントロールの終了
 - 量的緩和の終了
 - マイナス金利の終了

単位：%



そもそも金融緩和を行う理由

安定的な物価上昇率2%の達成

コアコアCPI



金融緩和の副作用とは？

国債買いすぎ

- 日銀の国債保有率は50%を突破
- YCCが続くと大幅に増えるおそれ
- 中長期的には財政・通貨の信認にかかわる

ゾンビ企業

- 低金利・量的緩和でなんとか生き残る企業も
- 新陳代謝が進まず効率的な経済が機能しない
- 金利を上げたら倒産急増か

財政規律

- 国がいくらでも国債を発行できると考える
- 金利が低いからすぐには負担が増えない
- 財政規律が緩む国の通貨はやがて信頼を失う

すぐには金利を上げないと思う理由

積極的理由

- 長期的なインフレ目標は未だ達成できそうにない
- 金利を引き上げたときの副作用が大きい(企業倒産、住宅ローン)

消極的理由

- 足元のインフレの要因は金融緩和ではない
- 「金融緩和の終了」はすぐに解決しなければならない問題ではない

就任早々リスクを冒して「出口戦略」を急ぐ道理がない

株式市場への影響

市場概況 > 三菱UFJフィナンシャル・グループ

974 JPY

+244.30 (33.47%) ↑ 過去 1 年

2月22日 11:30 JST • 免責条項

1 日 | 5 日 | 1 か月 | 6 か月 | 年初来 | 1 年 | 5 年 | 最大

